

千葉県循環器病対策推進協議会 令和5年度第1回心血管疾患部会開催結果

1 日時 令和5年10月17日（火）午後6時から午後6時45分まで

2 開催方法 オンライン開催

3 出席委員

（委員：総数16名中14名出席）

武山委員、石垣専門委員、別所委員、小林委員、中村委員、松宮委員、立野委員、寺口委員、平野委員、小川専門委員、堀川委員、角南委員、眞嶋委員、金江委員

（順不同）

※ 松村委員、菅生専門委員は所用により欠席

4 会議次第

（1）開会

（2）挨拶

（3）議事

第2期千葉県循環器病対策推進計画（素案）について

（4）報告事項

ア 救急医療について

イ 令和5年度循環器病県民啓発事業について

（5）閉会

5 会議概要

○議事 第2期千葉県循環器病対策推進計画（素案）について

（事務局）

- ・ 事務局から資料1、資料2-1～3を説明

（委員）

- ・ 特定健康診査の検査項目に心電図検査があり、国の定めでは、一定条件を満たさないと実施できない。県内の一部市町村では、心電図検査を必須項目にしている。隠れ心房細動を見つけるためには心電図検査は必須だと思う。市町村国保に対して、県から働きかけることはできるか。

（事務局）

- ・ 県担当課に確認の上、報告させていただく。

（委員）

- ・ 群馬県では、「特定健康診査における心電図検査が必須項目となるよう国に対して要望・働きかける」旨の文章を循環器病対策推進計画に載せている。実際にロジック

モデルの中でも特定健診の検査項目で心電図検査を行う市町村の数が増えれば、循環器で言えば心不全、あとは脳卒中の防止にもなると思う。

(委員)

- ・ 健康日本 21 との関係かと思うが、身体活動や身体機能障害のところではロコモという言葉が出てくる。これからは、もう少しフレイルの観点での高齢者の虚弱の予防などに対するサポートが必要かと思う。おそらく、身体活動とか精神的なひきこもりとかという観点でオーラルフレイルの話は結構入ってくる。フレイル予防を少し入れていただいた方がいいと思う。

(事務局)

- ・ 県担当課と協議の上、どのような記載とするか報告させていただく。

(委員)

- ・ メタボリックシンドロームと生活習慣病がよく出てくるが、定義を明らかにしとかなないと一般の方には分かりにくいのではないか。

(事務局)

- ・ 計画の中で定義を記載するよう検討する。

○報告事項 救急医療について

(事務局)

- ・ 事務局から資料 3 を説明 ※ 意見等無し

○報告事項 令和 5 年度循環器病県民啓発事業について

(事務局)

- ・ 事務局から資料 4 を説明

(委員)

- ・ 例えば、がんに関しては、がん対策基本法ができて、高校への出前授業などをがん拠点病院から行っている。また、CKD や糖尿病、禁煙の出前授業も医師会で実施している。循環器病対策基本法ができたので、AED の使い方や心不全に関する知識などについて、対象が中学か高校になるのかは分からないが、是非、出前授業を実施していただくとよい。

(事務局)

- ・ 他の取組を確認しつつ、新たな取組を進めていけるよう検討してまいりたい。

6 閉会 午後 6 時 4 5 分